
好きな娘ができました

リテス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

好きな娘ができました

【NZマーク】

N0481-I

【作者名】

リテス

【あらすじ】

みんなから嫌われる男の子に好きな娘ができました

僕はみんなから嫌われてます。

石を投げられたり、蹴られたり、触った所を消毒されたり。自分で嫌われるのには分かります。その理由も分かります。うん。気持ち悪いんだってさ。彼らから見たら僕が気持ち悪いってのは、そりゃそうだつて思うわけよ。

その娘は街で一番の通りの25番地の大きな一軒家に住んでる。
僕の家の住所。

その娘に、僕は1時間くらいかけて会いに行くんだ。毎日、全身をいっぱい使ってその娘に会いに行くんだ。ちょっとでも早く会いたくて、いつの間にか全力で進んでたりして。僕が鳥ならすぐに会いに行けるのになあ。

その娘は15歳くらいの娘で、だけど学校には行かないで毎日ベッドの上で過ごしてるんだ。何の病気かは知らないよ。僕は、その娘がよく見える木の上で眺めるだけだから。僕がその木ならズット見ていられるのになあ。

その娘は読書がとても好きな娘で、1日の大半を本を読んで過ごすんだ。でも、本を読んでる最中に時々窓の外を眺めながらとても悲しい顔をするんだ。僕が本なら、あの娘にそんな顔をさせないよううつんと面白い話にするのになあ。

その娘はとても綺麗な髪の娘で、1日のうちに何度もその黒くて長い髪を梳かすんだ。ちょっと首を傾げた姿が僕は一番好きなんだ。

僕がカメラなら絶対[写真を撮る]のになあ。

その娘はもちろん人間の娘で、他のみんなと同じように僕のこと嫌いなんだろうか。僕が人間なら、僕を好きになってくれたかなあ。

でもね、例えみんなから嫌われてる僕でも、いつかは僕のこと好きになってくれるかも知れないよね。僕は他の誰かに変わることは出来ないけど、どんなものにだってなれると思うの。
がんばってがんばってがんばったら、好きになつてもうれるようになれると思うの。だから僕はがんばって今日も生きてます。

僕はケムシの吾一。

僕はみんなから嫌われてます。

そんな僕にも好きな娘ができました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0481i/>

好きな娘ができました

2011年1月28日03時05分発行